

憲法・人権軽視には **×**印を!

もう一つの総選挙 裁判官国民審査

10月27日は総選挙の投票日です。投票所では小選挙区、比例区の投票用紙とともに3枚目の紙―「最高裁判官の国民審査」の投票用紙が渡されます。華々しい選挙戦に隠れて、ともすればこの投票を忘れがちではないでしょうか。

最高裁判所は司法の最高機関であり、その判断次第で私たちの生命や財産、権利にも大きく影響します。最高裁判官国民審査は、主権者である私たちが裁判官の判断をチェックする重要な機会です。とはいえ、裁判官の経歴、判決内容、憲法や人権に対する考え方などはほとんど知られていないので、多くの人が何も書かずに投票するというのが実情です。何も書かないのは棄権と思う方も大勢います。しかしこの投票制度は、「無印は信任」、「○や△は無効」となります。

私たちは、このきわめて非民主的な審査方法をただすため、審査対象裁判官の十分な情報提供や、○×方式への改善を求めています。改善されていません。投票のやり方や、ルールの説明すら不十分です。

いまの制度では、×をつけることが私たちにできる権利行使です。審査対象裁判官の過去の実績や経歴を検討するとともに、制度自体に対する批判としても「×」を増大させましょう。意見が違ってもやめさせたい裁判官、憲法と人権を守らない裁判官、民主的な改革に逆行する裁判官には×印をつけましょう。

何も書かないと信任、
○や△は無効です



わからないときは
投票用紙を返しましょう!

●国民審査を受ける最高裁判所裁判官

■最高裁のホームページ「最高裁の裁判官」も参照してください

<https://www.courts.go.jp/saikosai/about/saibankan/index.html>



×	いまさき ゆきひこ 今崎 幸彦 66歳/2022年6月就任		【経歴】 京都大学法学部卒業、98年東京地裁判事、04年東京高裁判事、10年東京地裁判事部総括、16年最高裁事務総長、19年東京高裁長官、24年8月最高裁判所長官 【関与した裁判】 24年同性パートナーへの犯罪被害者遺族給付では反対意見、2022参院選一票の格差では合憲、23年臨時国会開催の求めに応じなかったことの損害請求では棄却、23年金沢市庁舎前広場の使用不許可について棄却
	おしま あきら 尾島 明 66歳/2022年7月就任		【経歴】 東京大学法学部卒業、95年横浜地裁判事、03年東京高裁判事、16年静岡地裁所長、21年大阪高裁長官
	みやがわ みつこ 宮川 美津子 64歳/2023年11月就任		【経歴】 東京大学法学部卒業、93年ハーバードロースクール終了、18年公社)日本仲裁人協会理事、19年三菱自動車株式会社外取締役、日弁連知的財産センター委員長、22年経産省産業構造審議会知的財産分科会商標制度小委員会委員
	いしかね きみひろ 石兼 公博 66歳/2024年4月就任		【経歴】 東京大学法学部卒業、外務省入省、05年在アメリカ合衆国大使館公使、11年大臣官房審議官、16年総合外交政策局長、19年特命全権大使国際連合日本政府代表部在勤
	ひらき まさひろ 平木 正洋 63歳/2024年8月就任		【経歴】 東京大学法学部卒業、99年佐賀地家裁判事、05年東京地裁判事、13年東京地裁判事部総括、18年前橋地裁所長、21年東京地裁所長、23年大阪高裁長官
	なかむら まこと 中村 慎 63歳/2024年9月就任		【経歴】 京都大学法学部卒業、00年最高裁判所調査官、07年東京高裁判事、09年東京地裁判事、13年最高裁総務局長、18年水戸地裁所長、22年東京高裁長官

フォーラム平和・人権・環境

連絡先 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館 1F TEL03-5289-8222 FAX03-5289-8223
<http://www.peace-formu.com/> E-Mail : office@peace-forum.top

